

教科	理科	科目	身の回りの科学	開講学期	後期	単位数	2	試験	後期
タイプ	IV	レポート数	6	スクーリング必要時数		8	スクーリング実施時数		13

教科書(発行者)	自作プリント
補助教材(発行者)	

科目の目標	身の回りの自然現象や自然災害に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行い科学的に探究するために必要な資質・能力の育成を目指す。		
	1 知識及び技能	2 思考、判断、表現等	3 学びに向かう力、人間性等
	身の回りの生物や化学について関心を持ち、自然災害についての知識や理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身に付けるようにする。	身の回りの自然現象について、課題研究を進め、科学的に探究する力を養う。	身の回りの自然現象について、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、自然科学に対する興味・関心を高める。

評価の観点及びその趣旨	1 知識・技能	2 思考・判断・表現	3 主体的に学習に取り組む態度
	身の回りの生物や化学について関心を持ち、自然災害についての知識や理解を深め、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する技能を身に付けている。	身の回りの自然現象について、課題研究を行い、得られた結果を分析して科学的に探究している。	身の回りの自然現象について、科学的に探究しようとする態度を養っており、自然科学に対する興味・関心を高めている。

単位認定	全レポートの合格、スクーリングの必要時数以上の出席及び定期試験合格(30点以上)で単位を認定する。
評価の方法	評価はレポート、スクーリング及び試験により総合的に行う。

学期	レポート	学習内容	スクーリング	試験
後期	第1回	課題探究の進め方	第1回	後期
	第2回	身の回りの生物	第2・3・4回	
	第3回	身の回りの化学	第5・6回	
	第4回	身の回りの物理	第7・8・9回	
	第5回	身の回りの地学	第10・11回	
	第6回	身の回りの災害	第12・13回	